

関係各位

八戸工業大学
事務部長 松坂博行

このたび八戸工業大学は、下記により教員の公募を行います。

記

1. 採用部署、職名、人員、専門・研究分野、担当予定科目および応募資格：別紙記載のとおり
2. 応募期限：平成 29 年 11 月 30 日（木）（必着）
3. 採用予定年月日：平成 30 年 4 月 1 日（本法人「任用規則」により 1 年以内の試用期間を置きます。）
4. 提出書類
 - (1) 履歴書（市販用紙本人署名、高等学校卒業以後の学歴、写真貼付、E メールアドレス記入）
 - (2) 職務経歴書
 - (3) 教育研究業績書一覧表（A4 版用紙、様式自由：査読付原著論文、国際会議論文、総説・解説、招待講演、著書、報告書、特許、作品、取得資格、現在の研究あるいは業務の内容、学会活動歴等）
 - (4) 上記業績のうち主要なもの 5～7 件の概要説明書（論文の場合は、論文別刷、コピーで可）
 - (5) 競争的資金、外部研究資金の獲得実績（代表者として獲得したものと研究協力者として獲得したものに分類）
 - (6) 研究に関する実績ならびに着任後の研究構想（A4 版用紙 2 枚以内に 2,000 字程度で日本語により記述のこと。）
 - (7) 教育に関する実績ならびに着任後の抱負（A4 版用紙 1 枚以内に 1,000 字程度で日本語により記述のこと。）
 - (8) 社会活動の実績
5. 選考方法
 - (1) 1 次審査（書類審査）：審査結果は、12 月中旬頃までに通知します。
 - (2) 2 次審査（面接審査）：2 次審査に係る旅費・交通費等は、応募者の負担となります。
※ 1 次審査を通過した方には、応募者の資格、能力、および人柄を評価できる方からの推薦書を提出して頂きますので、ご承知おき下さい。
6. 書類提出先および問合せ先
〒031-8501 青森県八戸市大字妙字大開 88 番地 1 号 八戸工業大学事務部学事課 宛
※ 封筒に「教員応募書類在中」と朱記し、併せて応募する「専門分野」を記載の上、簡易書留にて送付ください。なお、提出書類は原則として返却いたしませんので、ご了承願います。
※ 問い合わせ先：事務部学事課 TEL:0178(25)8111（学事課直通） FAX:0178(25)1966
E-mail : syomu@hi-tech.ac.jp
7. その他
 - (1) 応募に際しご提供いただいた個人情報、人事選考以外の目的には使用いたしません。
 - (2) 採用が決定された方の個人情報については、引き続き雇用管理用資料として利用し、その他の方の個人情報は、採用試験終了後、責任を持って廃棄いたします。

採用部署名	採用職名・人員	専門分野・研究分野	担当予定科目 他	応募資格
工学部 生命環境科 学科	教授、准教授または 講師 1 名	(専門分野) 主に環境物質を対象 とした分析化学、機 器分析化学、環境化 学および化学一般 (研究分野) 分析化学、環境化学 等	分析化学、機器分析、無機化学、基礎化学、 化学実験、卒業研究、生命環境科学デザイ ンなど。 ただし、採用内定時に一部変更の可能性あ り。	(1) 博士の学位を有する方および採用時まで に取得見込みの方、又はこれに相当する業 績を有する方。 (2) 研究・教育および大学運営に対し熱意 があり、地域社会との連携にも意欲的であ る方。 (3) 協調性と統括力を持ち、各種事業プロ ジェクト等導入ができる教育研究能力の高 い方。 (4) 教育および日常業務に支障のない日 本語運用能力を有する方。
	教授、准教授、講師 または助教 1 名	微生物学および食品 科学に関連する分野	微生物学、微生物工学、食品衛生学、食 品分析学、食品製造学、生命環境科学プロ セス実習 I、生命環境科学概論、生命環 境科学デザイン、生命環境科学実験 I、 II、卒業研究など。 ただし、採用内定時に一部変更の可能 性あり	(1) 博士の学位を有する方および採用時 までに取得見込みの方、又はこれに相当 する業績を有する方。 (2) 食品衛生管理に関わる資格を有して いることが望ましい。 (3) 研究・教育および大学運営に対し熱 意があり、地域社会との連携にも意欲的 である方。 (4) 協調性と統括力を持ち、各種事業 プロジェクト等導入ができる教育研究能 力の高い方。 (5) 教育および日常業務に支障のない日 本語運用能力を有する方。

採用部署名	採用職名・人員	専門分野・研究分野	担当予定科目 他	応募資格
感性デザイン学部 創生デザイン学科	教授、准教授または 講師 1名	地域経済、地域社会	「経済学」「地域学」他、主に地域経済と地域社会に関する科目。またマーケティング、ブランディングについても教授できることが望ましい。なお、地域におけるデザイン実践に関する科目を、他の学部教員と共同で担当する場合がある。 ただし、採用内定時に一部変更の可能性あり。	<ul style="list-style-type: none"> (1) 博士の学位を有する方および採用時までに取り得見込みの方、またはこれに相当する業績を有する方。 (2) デザイン開発や地域社会との連携に関する実務経験があれば、これを高く評価する。 (3) 研究・教育および大学運営に対し熱意があり、地域社会との連携にも意欲的である方。 (4) 協調性と統括力を持ち、各種事業プロジェクト等導入ができる教育研究能力の高い方。 (5) 教育および日常業務に支障のない日本語運用能力を有する方。
	教授、准教授または 講師 1名	情報デザイン（ビジュアルコミュニケーション、コミュニティデザイン、情報プロダクト）に関する分野	「ビジュアルデザイン演習」「インフォグラフィックス論」「ブランディングデザイン演習」「Web デザイン」「コンピュータ基礎演習」「プロトタイピング論」他、主にビジュアルデザインに関する科目。なお、地域におけるデザイン実践に関する科目を、他の学部教員と共同で担当する場合がある。 ただし、採用内定時に一部変更の可能性あり。	<ul style="list-style-type: none"> (1) 博士の学位を有する方および採用時までに取り得見込みの方、またはこれに相当する業績を有する方。 (2) 地域におけるデザインプロジェクトの運営経験があれば、これを高く評価する。 (3) 研究・教育および大学運営に対し熱意があり、地域社会との連携にも意欲的である方。 (4) 協調性と統括力を持ち、各種事業プロジェクト等導入ができる教育研究能力の高い方。 (5) 教育および日常業務に支障のない日本語運用能力を有する方。